



2025年7月23日

各位

会 社 名 株 式 会 社 Z e n m u T e c h
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 阿部 泰久
(コード番号:338A 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役CFO 酒井 茂輝
(TEL.03-6260-6195)

2025年12月期 第2四半期(中間期)業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年3月27日に公表した2025年12月期第2四半期(中間期)の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025年12月期 第2四半期(中間期)個別業績予想の修正 (2025年1月1日～2025年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 376	百万円 33	百万円 47	百万円 40	円 銭 33.48
今回修正予想(B)	304	△24	△18	△13	△11.25
増減額(B-A)	△72	△57	△65	△53	
増減率(%)	△19.1	-	-	-	
(ご参考)前年同期実績 (2024年12月期第2四半期)	-	-	-	-	-

※当社は2024年12月期第2四半期(中間期)については中間財務諸表を作成していないため、2024年12月期第2四半期の数値については記載しておりません。

2. 業績予想修正の理由

当社は2025年12月期の期初において、策定時点で把握した営業活動状況を当該業績予想に織り込み、直前期である2024年12月期実績をベースに、主力のPC向け情報漏洩対策ソリューション「ZENMU Virtual Drive(以下「ZVD」)」を中心とした秘密分散ビジネスの成長を考慮した上で、売上高、及び営業利益等の各段階利益の計画を策定いたしました。

第2四半期(中間期)については、売上高は、第2四半期に予定していたZVD案件について導入対象範囲の拡大等により検討及び調整に時間を要することから下期にずれ込んだこと、今期から販売を開始したZVDに関する新サービスの販売が予想を下回ったことなどにより直近の業績予想を下回りました。利益面については、一部費用の執行について見直しをはかったものの、人件費を中心に固定費が大半を占める構成であることから売上未達の影響により営業利益、経常利益、中間純利益ともに予想を下回る見込みとなりました。

以上の状況を踏まえまして、2025年12月期第2四半期(中間期)累計期間の業績予想数値を修正いたします。なお、通期の業績予想につきましては、策定時点で把握していた商談のほか新規の商談もふくめ十分な営業案件があることから現時点において変更はありません。

※本業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上